



# 遍路とおもてなし通信

2022.12  
Vol.28

最新の活動報告などNPOの「いま」をお伝えします

「四国の宝」を地域全体で支えていく



四国経済連合会 会長  
**佐伯 勇人**

昨年(2021年)3月、文化審議会世界文化遺産部会において、「我が国における世界文化遺産の今後の在り方(第一次答申)」が取りまとめられました。本答申では、世界遺産を巡る課題やSDGsなどの社会情勢を踏まえながら、世界遺産の意義を再定義した上で、持続的な保存・活用の在り方や暫定一覧表の見直しについて言及されています。世界遺産登録に取り組む関係者の間では、本答申により暫定一覧表の追加記載に向けた検討が進むことに期待が高まっています。

私自身は、世界的に価値の高い遺産をいかに保護し、将来世代へ継承していくか、そのためにも地域コミュニティの役割がいかに重要かという本答申の趣旨について、まさに思いを同じくしています。世界遺産登録はゴールではなく、あくまでも通過点にすぎません。

四国遍路は、山岳地などでの厳しい修行から始まり、長い歴史の中で変容・発展しながら、人々を救済し癒し続けることで、広く庶民に定着してきました。また、お接待に代表される巡礼者を温かく受け入れる地域風土が、四国の人々の心に根付いて参りました。こうした四国固有の遍路文化を地域一丸となって末永く守り、後世に継承していくことが、今に生きる私たちの責務であると考えています。

四国経済連合会では、今年(2022年)4月に取りまとめた将来ビジョン「四国が目指す将来像」の中で、アクションテーマの一つに、「『四国の宝』としての四国遍路の維持・伝承」を掲げ、地域との連携・協力のもと実践的な活動を行うこととしています。

毎年2月に開催される貴団体主催の「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」については、今年私も初めて参加させていただき、香川県の81番札所白峯寺～82番札所根来寺～別格19番札所香西寺の区間を歩きました。この催しは、お遍路に関連したボランティア活動としては、唯一、四国全域で展開されるものであり、多くの人に四国遍路への関心を高めていただく絶好の機会になります。来年の開催に向け、事務局の方々と幾度となく意見交換をさせていただいていますが、是非皆さまとともに、参加者5,000人の早期達成を目指し、この活動を大きな輪に育てていきたいと考えております。



▲今年初めて参加した遍路道ウォーク



## 一日一斉 おもてなし遍路道ウォーク

12/1

## 5,000人プロジェクト 記者会見



▼テレビ局・新聞社13社の取材の様子



▲司会の岩澤専務理事



▲公式HP



▲写真左から  
四国家サポーターズクラブ共同代表 日本郵便(株)四国支社 支社長 安達 章氏  
当NPO理事長 松田清宏  
四国経済連合会会長、四国遍路世界遺産登録推進協議会会長 佐伯 勇人氏  
四国家サポーターズクラブ共同代表 四国旅客鉄道(株)取締役会長 半井 真司氏

2022年12月1日(木)に香川県庁で「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク 5,000人プロジェクト」の記者会見を開き、主催・共催団体の代表がイベントへの参加を呼びかけました。

「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」は、地元の人々が中心となり、遍路道の点検をするイベントです。多くの人たちが一日一斉に遍路道を歩くことにより、四国遍路への関心を高め、世界遺産登録への機運醸成を図ることを目的とします。今年度は四国4県の様々な地域コミュニティと一緒に目指す目標として、参加者を5,000人に設定し、幅広く参加を呼びかけます。

記者会見はテレビ局6社、新聞社7社の13社に取材いただき、このイベントへのマスコミの関心の高さが伺えました。参加したメディア各社からは「昨年度までとの違いは」「参加者5000人を設定した理由」「お接待はどのようにするのか」などの質問がありました。会員のみなさまのご参加お待ちしております。



ウィズコロナの生活が定着しつつあるような2022年ですが、残りわずかとなりました。今年も当NPOの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて来年、2月23日には我々の行事で最大の「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」を、コロナの状況を眺めつつとはなりますが、開催します。今年、四国経済連合会、四国サポーターズクラブそして日本郵便四国支社の皆さん他大勢の参加を得て、初めてスタート時に目標とした四国遍路道全1200kmを繋ぐことができました。参加の皆さんありがとうございました。

そこで、来年の「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」では、もう一段目標を大きく持ち、参加者5000人を目指すことにしました。そして、遍路文化が、歩く「お遍路さん」だけでなく、「お接待」も重要な構成要素であることに鑑み、「お接待」での参加もウエルカムとすることとなりました。歩いてお遍路を体験し楽しみ点検するもよし、お接待で遍路に参加し楽しみ点検するもよし、と活動を拡大することとなりました。お友達やお知り合いを誘ってぜひ多くの皆さんの参加を待っています。来る2023年もどうぞよろしく!



雲迎寺にて



お接待体験



道標の解説



Henro Topics  
できごとピックアップ



現在の活動報告と今後の予定など

1 四国遍路の魅力を親子で満喫  
2022年度 親子お遍路ウォーキングの報告

2022年度の親子お遍路ウォーキングが無事に終了しました。全4回に分けて、各回約50名で雲迎寺から天皇寺までの15霊場を巡りました。今年度から「越前菅笠を守る会」のみなさまより寄贈いただいた越前菅笠を希望する子供が被って歩きました。子供達の菅笠姿はとて愛らしく、一目でお遍路さんと分かるので沿道の方から声をかけていただく機会が増えました。

今年度は貸切バスを利用し、行き帰りのアクセスをよくしたり、各霊場・道標・史跡などの解説を増やしました。司会進行は武田理事が、ガイドは福田理事と北山理事が務めました。会員のみなさまには横断歩道等での安全確保・参加者の見守り、お接待にご協力いただき、ありがとうございました。当日の様子はNPOブログやYouTubeでもご覧いただけます。

参加者の声

- スタッフが多く、また、万全の体制で見守って頂いている中での遍路ウォークであり、子ども連れでも安心して参加ができました。
- 福田さんや北山さんのとても豊富な知識にその場で触れる事によってとても臨場感があり、昔にタイムトリップしたような気持ちになりました。
- お接待が疲れた体と心に沁み、お接待文化やおもてなしの心に触れた気がする。子どもにも、嬉しかったことを人にしてあげられる人になって欲しいと思った。



イベントの様子は  
こちらから



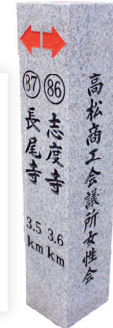
2 OH~! HENRO! 心をこめたおもてなし  
外国人のための四国八十八ヶ所遍路体験

11月12日(土)に香川県国際課主催の第27回「外国人のための四国八十八ヶ所遍路体験」がありました。屋島寺〜志度寺を福田理事などNPOスタッフがガイドし、中村節朗石材店さんで温かい菜汁のお接待をしました。



3 お遍路さんへ地域の人々の思いやり  
新たな石柱を設置しました

11月24日(木)に高松商工会議所女性会ご寄付、飯田桃園さん土地提供によりさぬき市造田宮西に新しい石柱を設置しました。ちょうど長尾寺と志度寺の中間地点です。高松商工会議所女性会は10基目、NPOとしては四国全体で117基目となります。これからお遍路さんの新たな道しるべとして、役立ててくれることを願います。石柱の寄付をしていただける方、土地提供をしていただける方を募集中です。



遍路大使・おもてなし大使

任命者数

遍路大使	自転車遍路大使
総計:2004.4~2022.11.30 <b>43,525名</b> 【月別】2022年8月~11月 ( )は外国人 8月:22名(0名) 9月:53名(0名) 10月:130名(5名) 11月:211名(13名)	総計:2014.7.21~2022.11.30 <b>946名</b> 【月別】2022年8月~11月 ( )は外国人 8月:2名(0名) 9月:6名(0名) 10月:10名(0名) 11月:12名(1名)

歩きまたは自転車遍路での結願者・おもてなし功労者へ授与しています。順打ちは前山おへんろ交流サロン、逆打ちは藤井寺近くのへんろの里で授与しています。

おもてなし大使  
総計:2014.7.21~2022.11.30  
**708名**

- ①9.24 観音寺東ロータリークラブ
- ②10.15 普通寺市立筆岡小学校
- ③11.26 おもてなしステーション

お遍路処 八十八亭



お接待ありがとうございました!

買い物で遍路支援

めぐりんWAONカード  
「めぐりん」「おもてなしめぐりん」「かがわおもてなし」3種のWAONカードは全国どこでも利用しても、ご利用額の一部がNPOへ寄付されます。

ウエストアライアンス

ウエストアライアンス「インオフィスドリンクサービス」はご購入金額の一部が当NPOに寄付されます。ぜひご利用ください。

おもてなしステーション 新規加入

【お遍路処 八十八亭】  
住所:坂出市西庄町690-1  
JR八十場駅の北側です。  
ぜひお立ち寄りください!

SNS・YouTubによる情報発信始めました  
フォローといいね!お願いします

